

平成 27 年度後継者育成支援事業報告書

平成 28 年 3 月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

はじめに

平成 20 年度から当センターで後継者育成支援事業を始めて本年で 8 年目を迎え、これまで数多くの方々に生活衛生営業の魅力について紹介して参りました。

生活衛生営業は、他の業種以上に後継者不足の問題が深刻で、人手不足の問題も相まって業界全体は縮小傾向にあるといっても過言ではありません。

そうした状況を将来に向かって少しでも改善していこうと、本事業では生衛業の魅力を伝え、理解を深め、将来的に生衛業に従事しようと志す人材を確保することを目的に実施して参りました。

本年度は、「出前授業」「職場体験授業」を開催し、多くの中学生にご参加いただくこととなり、その様子は新聞紙面にも掲載され、世間一般の方々にも広く生衛業の魅力や理解を深めていただくことができたのではないかと自負しております。さらに、本年度は事業者向け講演会も開催し、事業継承の重要性を再認識させられました。

ここに、これまで各地で開催しました内容を、本報告書にとりまとめ致しましたので、お目通しいただければ幸いです。

終わりに、本事業開催にご協力いただきました後継者育成支援協議会の各委員の皆様をはじめ、生活衛生同業組合及び講師の皆様、また開催にご尽力いただきました各学校関係者の皆様及び京都府、京都市の皆様方に心より深く感謝申し上げます。

平成 28 年 3 月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

代表理事 山 岡 景 一 郎

目 次

I	平成27年度後継者育成支援事業の概要	1頁
	1 後継者育成支援事業 目的	
	2 後継者育成支援事業 協議会名簿	
	3 後継者育成支援事業 協議会日程	
II	平成27年度後継者育成支援事業の実施報告	2頁
	出 前 授 業	
	1 第1回出前授業 加茂川中学校（ 寿 司 ）	
	2 第2回出前授業 衣笠中学校（ 麵 類 ）	
	3 第3回出前授業 高雄中学校（ 理 容 ）	
	4 第4回出前授業 洛風中学校（ 美 容 ）	
	職 場 体 験 授 業	
	平安女学院中学校（クリーニング、興行、麺類、寿司）	
	受講者アンケート集計結果	
III	平成27年度後継者育成支援事業の総括	14頁
IV	平成27年度後継者育成支援事業（事業者向け講演会）	15頁

I 平成27年度後継者育成支援事業の概要

I - 1 後継者育成支援事業 目的

本事業は、若年者へ生活衛生関係営業の魅力を伝え、理解を深めるとともに、将来的に生衛業に従事したいとする職業観の向上と就業意欲を促し、次代を担う後継者育成につなげていくことを目的に実施する。

I - 2 後継者育成支援事業 協議会名簿

	氏名	所属団体
学識者委員	山岡景一郎（委員長）	平安女学院大学学長
	村山 芳登	公益財団法人京都産業21 京都ものづくり雇用プロジェクト推進センター センター長
業界委員	福田 秋朝	京都府理容生活衛生同業組合 理事長
	奥田 英一	京都府美容業生活衛生同業組合 理事長
	田村 常介	京都府クリーニング生活衛生同業組合 理事長
	三嶋 吉晴	京都府麺類飲食業生活衛生同業組合 理事長
	宇治田脩孟	京都府寿司生活衛生同業組合 理事長
	園部 平八	京都府料理生活衛生同業組合 副理事長
行政委員	森田 朗	京都府健康福祉部生活衛生課 課長
	小野 尚志	京都市教育委員会事務局 京都まなびの街 生き方探求館 企画推進室 主任専門主事
特別委員	石川 徳雄	公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター 専務理事

I - 3 後継者育成支援事業 協議会日程

開催日	開催場所	会議内容
平成27年6月16日（火）	京都ガーデンパレス	具体的な実施計画の策定
平成28年3月10日（木）	京都ガーデンパレス	実施事業の報告及び総括

Ⅱ 平成27年度後継者育成支援事業の実施報告

出前授業

	実施日	学校名	業種	参加人数
①	平成27年6月17日	京都市立加茂川中学校	寿司	162名
②	平成27年6月17日	京都市立衣笠中学校	麺類	181名
③	平成27年7月2日	京都市立高雄中学校	理容	45名
④	平成27年9月15日	京都市立洛風中学校	美容	23名

職場体験授業

	実施日	学校名	業種	参加人数
①	平成27年7月13・14日	平安女学院中学校	クリーニング	28名
②	平成27年8月3・4日		興行類 麺類 寿司	

【 出前授業 】

第 1 回京都市立加茂川中学校（京都市北区紫竹上長目町 5）

日 時	平成 27 年 6 月 17 日（水） 13:20～14:30
業 種	寿 司
講 師	京都府寿司生活衛生同業組合 花登 一彦 氏、吉田 幸生 氏、今田 浩徳 氏、小浜 芳樹 氏
参 加 人 数	162 名（2 年生）
内 容	<p>2つのグループに分かれて授業が行われ、花登講師側では、寿司職人になった経緯を話しながら鯖寿司、飾り寿司の実演が行われた。</p> <p>全員分用意された試食では、「食べるのがもったいない」と当初なかなか手をつけなかったが、手をつけ始めると寿司の重みや大きさ、味に、感動を伝える生徒が多数でできた。</p> <p>吉田講師側では、寿司の漢字（寿司・鮓・鮓）の違いやうんちく、道具の説明、職業観について話をされた。飾り寿司の手順を丁寧に話しながら実演する講師に、生徒達からは「寿司職人はただ寿司をにぎるだけだと思っていた」「職人もサービス業だ」と言いはじめ、職人の技術に感心しているようであった。</p>



出前授業の中学生の感想文抜粋

- ・授業は非常に良かったです。挨拶の大切さがわかり、将来のことを考えるいい機会になりました。お寿司がとてもおいしかったです。
- ・一つひとつの作業の前に、必ず水で濡らしてタオルで拭いてからしていたことが、素晴らしく気を使っていると思った。また、挨拶はしっかりしたいと思った。
- ・たくさんのお話を聞き、その経験があったからこそ、今の職業で活かされているんだなと思いました。また、たくさんのお話をどうもありがとうございました。
- ・にぎる時に強く握ったら、鮮度が落ちてしまうと言っていた。にぎりにも気を使っているんだと思った。やっぱり人が喜んでいる顔を見られることが、一番やりがいを感じるんだなあとと思った。
- ・職人さんが前でにぎりながら話してくれて、とてもためになる話が聞けました。にぎるのも早く手際がいいなと思いました。また、お寿司づくりの楽しさ、大変さがわかってよかったです。
- ・挨拶が大切だと、人として大切なことを教えていただきました。手の感覚でご飯をとったり、均等にお刺身を切っていたところが印象的でした。
- ・花みたいなお寿司がよかったです。家で自分も挑戦してみたいと思いました。
- ・食べ物にも何事にも、感謝しなければいけないことがわかりました。お寿司を食べることができて、とても良かったです。



第2回京都市立衣笠中学校（京都市北区衣笠衣笠山町2）

日 時	平成27年6月17日（水）13:00～14:10
業 種	麵 類
講 師	京都府麵類飲食業生活衛生同業組合 堀部 和宏 氏、河村 浩也 氏
参加人数	181名（2年生）
内 容	<p>司会より講師2名の紹介後、堀部氏による手打ちそばの実演が始まった。実演時間は約30分。手際よくそば粉がねられ、徐々に丸く引き伸ばされ、さらに四角くした後、束ねて切る、といった一連の作業が、講師自ら説明しながら実演が行われた。間近で見る本格的な手打ちそばに、生徒達も興味深く見入っているようだった。</p> <p>実演後、堀部氏よりそば職人としてのこれまでの苦勞や経験が語られた。職人同士の上下関係の厳しさや仕事の大変さ、つらさがある一方で、楽しさややりがいを見出し、根気よく続けていくことで得られる満足感や達成感を、自身の経験を交えながら生徒に伝えていた。真剣に伝える講師に、生徒達もまた静かに耳を傾けていた。</p>



出前授業の中学生の感想文抜粋

- ・今回の授業で、そばをつくる工程を見せてもらいました。そば打ちなどを見てとても興味がわきました。茹でて色に変色するところも見たかったです・・・とても貴重な体験をさせていただきありがとうございました。また、近くで見るとそば粉のいいにおいがして非常に楽しかったです。
- ・1回10人前のそばをつくるのにすごい汗をかいていた。これを5～6回もしたら出る汗がなくなるんじゃないかと思いました。そばの作り方の他に、つゆの作り方も見てみたかったです。
- ・私は、そばの手打ちをあんなに間近で見たのが初めてで、とても見ごたえがあると思いました。でもやっぱり、一番職人だなと感じたところは、どれも同じ細さで早く切っていた、ということです。
- ・そばを打っている姿もとても印象に残っていたけど、最後の拍手されていたときに、職人さんがサッと帽子をはずしておじぎをしていた。そういうことが自然にできる人が真の大人だと思う。
- ・僕は職人のそば打ちを直接見るのは初めてで、動きの早さ、できたそばの太さなどの正確さや美しさに圧倒されました。その後のご講話でもあったように、あのそばを作れるようになるまでに、数知れない経験と努力を積み重ねてきたのだと思います。「食べ物が好きだ」とおっしゃっていましたが、好きだと言うこと以上に、そばを打つ人としてのそばへの想いが強かったからなのでは、と思いました。
- ・そばの生地が最初は固まっていたのに、あっという間に薄く薄くなってびっくりした。職人は、自分たちとは違ってたくさん努力をしてきて、だからみんなの前でも緊張した素振りを見せずに、おいしそうなそばを作ることができたんだと思う。



第3回京都市立高雄中学校（京都市右京区梅ヶ畑奥殿町 36）

日 時	平成 27 年 7 月 2 日（木） 14:20～15:10
業 種	理 容
講 師	京都府理容生活衛生同業組合 根津 英和 氏
参 加 人 数	45 名（1～3 年生）
内 容	<p>講師の根津氏は、理容の世界で日本チャンピオンと世界大会で銀メダルを受賞した実績の持ち主。そうした栄光を掴むまでの苦労や努力を生徒達に伝えた。また、「将来何になりたいのか確固たる気持ちが必要」「人と違うことをやらないと勝者にはなれない。それは競技のときだけではなく普段の時も同様」など、自身の経験に基づいた人生観についても語っていた。</p> <p>働くことについて、「お客様のことを考えて自分で考え行動」「お客様を喜ばすことが必要。①構え②服装③挨拶④笑顔」「挨拶と返事」など、理容の技術だけではなく、接客の対応もまた重要であることを伝えた。講師は終始笑顔絶やさず講演し生徒を引き付けていた。</p>



出前授業の中学生の感想文抜粋

- ・私は、今回根津さんの話を聞いて、私的にこの言葉は自分のためになると思いました。それは、「はい」というほど伸びることです。話の中で根津さんに共感しました。相手になにも返事をしてもらえなければうれしくないなので、私も話しかけられたら「はい」と言うように努力したいです。
- ・笑顔を鏡の前で練習したり、お客さんのことを考えたり、来てくれる人を思って働いていて素晴らしいと思いました。言われたことに、「はい」と気持ちよく言えるのは大切と聞いて、少しずつでも言いたいと思いました。
- ・最後のしっかりと「はい」と言う人は絶対に伸びるという話に「なるほど」と思いました。私が思うにはしっかりと言う「はい」、は「わかりました」。しっかりいうことで「やる気」を意味していると思います。私もこれからは相手にとって気持ちのいいくらいの返事をしようと思います。
- ・今日は来てくださってありがとうございました。お蔭様でためになる話を聞けました。特に心理テストの話は、「なるほど」と思いました。普段は気にも留めないものも、意識してみると意外にたくさんあつたりしますね。将来のことは、今はあまり考えられませんが、なりたい職業が見つかったら、根津さんのお話を参考にさせていただきたいと思います。
- ・今日の講演では、エジプトの話とか興味をひくような話ばかりでとてもおもしろかったです。自分はまだ将来何になりたいとか、こんな仕事がしたいというのはないけど、こんな大人になりたいなあと思いました。「はい」という返事ができる人はめっちゃくちゃ伸びる、反対に言えば返事ができない人は全然伸びないんだということが分かったので、これからはちゃんとした返事をできるようにしようと思いました。
自分も根津さんのように、これからたくさんの人生の先輩に出会って、自分が上の立場になったときに、自分の思いをきっちり伝えたり、教えたりできるかっこいい人になりたいと思いました。
- ・根津さんはプラスを考える人だと分かりました。僕はマイナスばかり考えていたけど、話を聞いてマイナスをプラスに変えたらいいんだと思いました。今日は本当にありがとうございました。

第4回京都市立洛風中学校（京都市中京区雲華院前町 706-3）

日 時	平成 27 年 9 月 15 日（火） 13:50～14:40
業 種	美 容
講 師	京都府美容業生活衛生同業組合 富田 健太 氏、今井 大貴 氏
参加人数	23 名（1・2 年生）
内 容	<p>今回の講師 2 名は、いずれも第 43 回全日本美容技術選手権大会京都予選の各部門で優勝した実績の持ち主。2 名ともとても若く、中学生と年齢が近いことから、お互いに親近感を持って接しているように感じられた。</p> <p>授業では、「美容師を目指そうと思ったきっかけ」「努力したこと」「やっつけてよかったこと」「困ったお客さんとは」などの質問が生徒達からあり、2 名の講師は自身の経験を交え丁寧に答えていた。</p> <p>その後、教員の方をモデルに美容の実演が行われた。富田美容師の巧みなカットで、モデルが徐々に変わっていく様子を見て、生徒達から自然と拍手と歓声が沸き上がった。</p>



出前授業の中学生の感想文抜粋

- お話を聞いて、私が強く心に残ったのは2つあります。1つ目は、富田さんのハサミがとても高価だったことです。そこまでしなくてもいいんじゃないかと思いました。2つ目は、2人ともコンテストで優勝したということです。今回聞いたお話を心に留め、今後自分の進路をしっかりと考えたいと思います。
- 私の中で印象に残ったことは、美容師として、シャンプーから髪をカットする仕事に至るには、努力が必要だということです。お話を聞く前までは美容師さんの大変さなどあまりわからなかったけど、全部ができるようになるまでに時間がかかるという事に、とても驚きました。仕事を極めるということは、本当に大変だとわかりました。
- お話を聞いて、美容師さんがお客さんのことをよく見て、応じ方を考えているなんて、今まで知らずとても印象に残りました。また、美容師になるまでにすごく勉強されたことは、今の僕にはできないことで「すごいなあ」と思いました。
- 自分のしっかりした意見を聞かせていただいたことが強く印象に残りました。まだ20代で私たちとあまり年がはなれているわけじゃないのに、「人間として」という言葉もすごく印象に残っています。実演も見てて、すごく楽しかったです。さすがプロは違うなと思いました。
- カットをするまでに数年かかるということで、とても基本的に見えることでも、仕事にするとなれば大変な練習と努力が必要なんだと、改めて思いました。また実際に実演をしてくださって、実物を見ることは、話を聞いてわかりにくい部分も視覚的に理解することができました。実演の間のお話も、美容院のエピソードやカットのコツまで、役に立つものばかりで面白かったです。



【 職場体験授業 】

平安女学院中学校（京都市上京区烏丸通下立売西入）

日 時	第1回：平成27年7月13日（月）、14日（火） 第2回：平成27年8月3日（月）、4日（火） 8:30～18:00 の間で8時間程度実施
業 種	クリーニング、興行、麺類、寿司
受入店舗名	クリーニング組合・・・クリーニングのトジリ 興行協会・・・TOHOシネマズ二条、MOVIX京都 麺類組合・・・有喜屋（四条烏丸店、京都ホテルオークラ店）、 河道屋銀華（北大路ビブレ店）、満佐留、招福亭、 大鶴、権太呂 寿司組合・・・京・朱雀 すし市場
参加人数	28名（2年生）
内 容	<p>平安女学院中学の学生が2名1組のペアになり、上記受入れ店舗で職場体験授業が実施された。</p> <p>店舗では、生徒に対し開店準備の掃除や配膳のお手伝い、挨拶の仕方などが教えられ、実際に来店された顧客にやや緊張しながらも丁寧に対応する姿が印象的であった。</p> <p>また、今回生徒を受け入れていただいたお店の皆様からは、まじめに仕事に取り組む生徒達の姿勢に感心する声を多数いただいた。</p>



職場体験を通じて感じたこと、思ったこと

- ・伝票などやらしてもらって、いい経験をしたので楽しかった。
- ・失敗もしたけど、褒められたときもありよかった。
- ・お店って裏ではこんなに努力をしているんだと思った。
- ・丁寧に説明してもらい優しく接してもらってうれしかった。
- ・掃除をした後が気持ちよかった。終わった後のお寿司がすごく美味しかった。
- ・お寿司屋さんに来るお客さんと話すのは楽しかったけど、立っているのがつらかった。
- ・映画館の仕組みが分かった。いろんな仕事があることがわかった。
- ・人見知りもなおって笑顔が増えた。

職場体験を経験して、今後に役立てたいと思ったこと

- ・コミュニケーション力、人との接し方
- ・声を大きくして挨拶する
- ・テキパキと行動すること
- ・この先アルバイトとかをする時に、接客の際は笑顔でゆっくりしゃべることに役立てたいと思った
- ・自ら行動をすることが大切
- ・「努力をしたら実る」ということ
- ・人に笑顔で接すること

出前授業・職場体験授業 受講者アンケート集計結果

【1】授業を受講して、全体的にあなたの評価はどうでしたか。

回答内容	回答数	回答割合
1. 非常に良かった	169	46.5%
2. 良かった	139	38.2%
3. ふつう	52	14.3%
4. その他	4	1.0%

【2】授業を通じて、あなたは将来この職業に就きたいと思いましたか。

回答内容	回答数	回答割合
1. やってみたいと思う	14	4.3%
2. 興味はある	104	31.9%
3. 何ともいえない	153	46.9%
4. その他	55	16.9%

【3】将来就きたい職業ベスト20

順位	職業名	回答数	順位	職業名	回答数
1	スポーツ選手	58	11	テレビ業界	20
2	保育士	57	12	医師	19
3	教師	40	13	美容師	18
4	公務員	34	14	声優	17
4	パティシエ	34	14	編集者	17
6	幼稚園教諭	31	16	寿司職人	16
7	調理師	29	16	警察官	16
8	建築家	26	16	薬剤師	16
9	看護師	23	19	映画館経営	15
10	漫画家	21	19	作家	15

Ⅲ 平成27年度後継者育成支援事業の総括

本年度の事業実施において、京都市教育委員会のご協力により4つの中学校から出前授業のお申込をいただきました。また、職場体験授業については平安女学院中学校からご依頼いただき実施することができました。

各中学校の先生方には、大変お忙しい中、本授業の打合せ、会場のご提供、マスコミのご対応など何かとご協力をいただき、本年度も無事終えることができましたことを感謝申し上げます。

1. 出前授業について

生活衛生同業組合のご協力により、寿司、麺類、理容、美容の各組合を代表する職人を講師に招き、プロとしての卓越した技や技能を多くの中学生に披露いただきました。また、職人になるまでの努力や苦勞、仕事をしていく上での責任感や協調性の大切さ、そして何よりも働くことで得られる達成感や充実感を、講師自らの経験や体験を交え語っていただいたことで、多くの中学生に深く記憶として刻まれたように感じられました。

2. 職場体験授業について

今年度は平安女学院中学校からご依頼をいただき、クリーニング、興行、麺類、寿司組合からご紹介を受けた合計11店舗で、通算4日間にわたり職場体験授業を実施することができました。実店舗で学ぶ授業に参加した生徒からは「非常に勉強になり役立った。家庭でもできることは実践したい」との感想をいただきました。大変お忙しいところ生徒の受入れにご協力いただきました各店舗の皆様には感謝申し上げます。

3. 事業効果について

本事業は、生活衛生関係営業の魅力を伝え理解を深めることで、次の生活衛生関係営業を担う後継者や人材を育成することを目的に実施しております。

今年度実施した出前授業や職場体験授業は主に中学生を対象に実施していることから、すぐに後継者育成に繋がるものではありませんが、生衛業の魅力を伝え理解を深めることができた点では事業効果として十分にあったと考えております。

IV 平成27年度後継者育成支援事業（事業者向け講演会）

1. 開催日 平成28年2月16日（火）13:00～14:40

2. 場所 京都ガーデンパレス 祇園

3. 講師 未生流笹岡 家元 笹岡 隆甫 氏

1974年京都生まれ。京都大学工学部建築学科卒業。

3歳より祖父である二代目家元笹岡勲甫氏の指導を受け、

2011年三代家元を継承。

4. 内容 演題「いけばな～花の哲学～」

京都大学工学部建築学科を卒業後、同大学院修士課程修了。同大学博士後期課程を中退し、華道に専念。2011年三代家元を継承する。

華道の世界と建築の世界の両立を当初予定していたものの諸事情により、華道の道一筋に専念し、家元を継承するに至った経緯について、自身の経験を交えお話しいただいた。

また、舞台芸術としてのいけばなの可能性を追求し、国内外でいけばなパフォーマンスを披露するため、能、歌舞伎、日本舞踊、オペラなど異分野とのコラボレーションにも積極的に取り組み、伝統文化の新たな境地を開拓している。

さらに、2015年3月には、京都国立博物館での琳派400年記念プロジェクトマッピングに参画し、「朽ちの美」の表現に挑戦した様子をご講演いただいた。



平成 27 年度後継者育成支援事業報告書

平成 28 年 3 月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

〒606-8221 京都市左京区田中西樋ノ口町90

TEL:075-722-2051 FAX:075-711-6123